平成 29 年度 学校だより

輝け、大越っ子

《かしこく・やさしく・たくましく》
福島県田村市立大越小学校
第１６号
発　行　日　平成 29 年 11 月 10 日
発行責任者　校長　根内 喜代重

笑顔咲かせた最高の晴れ舞台！　～おおごえっ子 秋まつり～

１１月４日（土）の学習発表会には、ご来賓の皆様をはじめ、多くの保護者やご家族の皆様、地域の皆様にご来場いただきまして誠にありがとうございました。お陰様をもちまして、子どもたちは、「みんなで輝こう、笑顔咲かせる最高のはれぶたい」のテーマのもと、言葉や音楽、体操やダンスなどを通して精一杯発表することができました。その一端を紹介します。



〈１年生〉劇『大ごえ にんじゃ学えん』
子どもたちの一生懸命さがよく伝わってきました。忍者の衣装もよく似合っていました。おもしろいクイズやユーモアのある動きもあり、楽しさとたくさんの元気をいただきました。



〈２年生〉　体育『すすめ 大ごえ たんけんたい』
２４名の探検隊が様々な障害を乗り越えていくストーリーの中での跳び箱やマット運動などの発表でした。演技のスタートやフィニッシュの動作にもメリハリをつけてやっていました。最後のリズムに乗ったダンスもとてもかっこよかったです。



〈３年生〉英語劇『The Peach Boy』
みんなが知っている桃太郎を英語で演じようという３年生にとってはレベルの高い発表への挑戦でしたが、見事に演じきりました。小道具・大道具もよく工夫されており、エンディングも一体感と躍動感があり、子どもたち自身も楽しんでいることがよく伝わってきました。



〈合唱部〉発表曲『３６５日の紙飛行機』、『三味線師匠のひとりごと』
歌詞に込められた思いがしっかりと伝わってきました。歌の世界に引き込まれていきました。会場のみなさんのじっと聞き入る表情や姿勢からも、そのことがよく分かりました。感動です。



〈４年生〉音楽『語り部・合唱・合奏』

語り「鬼五郎、幡五郎」あり、唱歌「めだかのがっこう」・「こいのぼり」あり、リコーダー演奏「パフ」・「陽気な船長」あり、合奏「オブラディオブラダ」ありと、楽しく鑑賞することができました。そして、一人一人のよさや頑張りとともに、４年生全員が心をひとつにした歌や演奏がしっかりと心に響いてきました。



〈５年生〉総合『和楽器の調べ』

「さくら」や「虫の声」の演奏から和楽器の音色のすばらしさが心にしみてきました。和太鼓や篠笛での演奏、歌や踊りもすばらしかったです。短時間の練習でここまで頑張った子どもたちに拍手を送るとともに、ご指導いただいた地域の先生方に改めて御礼を申し上げます。このような経験を通して、伝統文化の継承とともに地域に育てていただいていることを実感していくのだと思います。





和太鼓や歌のご指導をいただいた石井　正彦　様、渡辺　静壱　様、石井　幸枝　様、坪井　栄子　様、石井キン子様と佐久間勇ｺｰﾃﾞﾈｰﾀｰです。

箏や三弦のご指導をいただいた後藤 札子 先生とスタッフのみなさんです



〈６年生〉劇『よりよき未来へ』

「よりよき未来へ」というテーマがしっかりと貫かれている発表でした。戦争と平和、命、希望、感謝、やさしさ、人の役に立つ、、、など、さまざまな言葉が子どもたちから発せられました。考える・考えさせられる発表であり、最高学年としてのこのような姿を後輩たちが見ることにも大きな意義があると感じました。

全員合唱では、１９４名が心を一つにして希望を持って未来に向かって思いを「ビリーブ」の曲にのせて体育館いっぱいに響かせました。

最後まであたたかい大きな拍手を送っていただきましたことに心から感謝申し上げます。